

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対するSEGのコメント 速報版

2025/6/14 ver. 1.00
SEG英語多読コース
文責 古川昭夫

中3多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者のみなさんからのご意見・コメント、■はSEGからの回答とコメントです。紙面の都合により、重複する一部のコメントは割愛させていただき、また、すべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

- Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？** --- p. 1
Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話をされていますか？ --- p. 9
Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、SEGの多読授業を選んだ理由は为什么呢？ --- p.16
Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください --- p.24

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の本を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう(無理をしすぎることはありません)。この春から始められた方も、1冊 2000 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○最初は緊張していたそうですが、クラスの雰囲気良く、通うのが苦ではないそうです。

○分かりやすく楽しいので、今後も通いたい。

○授業で扱う本が、登場人物が多く混乱すると言っていました。

■一斉読みの *Romeo and Juliet* のことでしょうか？ 登場人物が多い本を読むときは、主な人物の簡単なメモを作っておくのがよいです。個別多読の際、登場人物が少ない本を希望の場合、担当講師に遠慮なくお申し出ください。

○授業で読む本は少し簡単ではあるものの、楽しく取り組んでいるとのこと。

○いろいろな本が読めて楽しい。昨年から多読が学校の宿題になり、やっていて良かったと思いました。

■課外で多読を取り入れる学校は増えてきていますが、学校では多読指導＝各自にあった選書までは、なかなか行き届かない場合が多いです。SEG では各自に合った選書を心がけていますので、「好み」の希望を積極的に担当講師に伝え、より多読が楽しくなります。

○楽しく読書を進めているようです。

○全部良い。困りごとはなし。

○最近面白い本が増えてきて楽しいと言っています。

○好きな本を好きなペースで読めてとても楽しい。先生が自分のレベルを分かってくれていて、好みも把握してくれているのでいい本を選んでくれる、ととても満足しているようです。

○楽しい。

○楽しい。振替のクラスによって、(外国人パートで)生徒の話す英語にはばらつきがあることもあり、雰囲気は少しずつ異なるが、全体的に楽しいと話しています。

○多読クラスに通うのも3年目ですし、石川先生、Jeremy 先生のクラスも3年目です。最近は授業については、これといって話はしませんが、通塾は楽しそうに見えます。借りた本を読みながら突っ込みを入れたりしています。先日はロミオとジュリエットを読んで「恋に落ちるの急すぎる！」と言っていました。

■授業を楽しんでいるようで、何よりです。

○楽しい。とはいえ、始終英語の本をペースを上げて多読しようとしているほどではない。きちんとこなしているのかどうかは分からない。

○面白い本が読めて単語が覚えやすい。

○楽しいようです。

○英文を速く読めるようになってきた。分からない単語があっても、ある程度推測でき文意が取れるようになってきた。ただ、クラス分けのテスト(ACE)が難しく、反射的に問題を解けなかったり、時間をかけすぎてしまうと最後まで解けなかったりしてしまうので、点数がなかなか取れず苦労している。

○大変面白い授業だと聞いております。

○かなりマイペースにゆっくりとやっているが、自分なりに以前より読めるようになった感覚が持てているようです。

○ゆっくりとではありますが読む本のレベルも上がり、引き続き楽しんでいるようです。

○以前よりも本の内容そのものを楽しむようになってきているようです。

○初めは絵本のようなものでしたが、続けているうちに気がつくとな有名な物語を読めるようになってきていて、面白いようです。

■やさしい絵本で直読直解する力を十分につけてから、徐々にレベルを上げていくのがSEGの方針です。中3になって、みなさん、かなりの本が読めるようになってきました。

○本を読むのが楽しい。宿題も面白い。

○聞いても答えてくれません。ときどきテストを探し当て見る程度です。

○古川先生にお勧めされる本が、普段自分からはなかなか選ばないようなジャンルのものでも、なぜか面白く、楽しんで読めると不思議がっております。

○貸出していただく多読の本の内容がだんだん難しくなってきたと言ってます。

○読む本の語数がだんだん増えてきて、自分の英語が上達しているのを実感できているそうです。

○レベルに合った本を選んでくれるので楽しい、宿題の量を調節してくれるところが良いと話していました。またレベルの高い小説が読めるようになり、面白さが増したとも話していました。

○普段は読まないジャンルの本を勧めていただいて、楽しく読んでいます。

○とても活気があり、とても楽しいようです。説明も丁寧で分かりやすいようです。今のクラスがとても好きで、学校の関係で振替になると残念がっています。

○与えてくれる本がどれも興味深い内容である。授業初めの小テストがいい。

○・2年間お世話になった先生がお辞めになって残念と言っていました。・引き続き楽しく継続的に英語に触れることができているようです。・語彙の修得がどれくらい進んでいるのか分かりにくいと感じているようです。

■語彙は急には習得されませんが、多読を続けるうちにちょっとずつ意味の分かる単語が増えていきます。それは、定期的に行う ACE の語彙のパートの点数の伸びで確認することができます。また、多読を続けることで、単語と単語のつながりが予測できるようになり、それで読書速度がさらに上がっていきます。語彙はちょっとずつ増えていくのでご安心ください。

○授業をかなり楽しみながら、受けていると話しています。

○季節講習受講の際、通常時の多読パートでの「読書記録手帳」を参照して本選びをしていただけていないのか、レベルのまったく合わない本の貸し出しが続き、困ったことがあると子どもから聞きました。

■季節講習時には、「読書記録手帳」と「直近のテスト結果」、「授業内での英作文の結果」を参考に本選びをしています。テスト結果や英作文の出来に比べて、読む本が難しすぎる可能性があるかと講師が判断した場合、かなりやさしめの本に戻って、そこからまたちょっとずつレベルを上げていきます。とはいえ、レベルが高すぎる、低すぎるという場合は、遠慮なく講師にお申し出ください。

○Reading のスコアが良いので役に立っているのだと思う、と言っていました。

○自分に合った本が読めて楽しいとのこと。

○楽しい。1万語位の長文の本を読むようになって嬉しい。里岡先生が優しい。

○毎回とても楽しいと話しています。クラスの周りのお友達がもっと難しい本を読めているので自分もそうなりたいようです。なかなか自宅では読むことが少なくなってしまったのでクラスで読む機会があるのはありがたいです。

○本を読むことは楽しいようです。

○シェイクスピアの本を英文で読めて、和訳より面白かった。本の内容が想像を超えてぶっこんでいるので、ページは増えているが負担なく楽しい。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、D クラスでは、多くの方が、1冊 2000 語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊 5000 語を超す本を日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに勧めています。一方、この春から始められた方は、1冊 500-1000 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○本を読むことで新しい表現を知ることができる、とのこと。

○楽しく取り組んでいるうちに知らず知らず読む力がついてきているように思う。

○これまで英語の文章をたくさん読む機会が少なかったので、たくさん読むことができ、とても楽しいそうです。

○自分に合った本を渡してくれるので、とても助かっていると話しています。

○読むだけではなく、小テストで自分の苦手な点を確認できるのが良い。

○楽しく読めている。レベルもちょうど良い。

○満足している。

○谷口先生がとても優しく、他のクラスに移りたくないと言っています。

○先生が優しくて安心して授業が受けられると話してます。

○たくさん本が読めてとても気に入っている。

○だんだんと長い本が読めるようになった。学校で長文を読むとき、分かる単語が増えた。

○とても楽しい。先生の教え方が良く、理解でき満足している。

○平田先生の説明が分かりやすいと話しており、感謝に堪えません。

○本がたくさん読めて楽しいです。

○自分に合ったレベルの本を楽しみながら、いろいろな種類を読むことができ、勉強をしている感覚がなく、新鮮である。

○読み物を楽しく進めている。

○あまり効果がないのではないかと不安がっています。

■効果はすぐには出ませんが、多読を続けていった卒業生は、みな「知らないうちに、英語力が伸びていた」と言っています。卒業生の「合格体験記」をご参照ください。

○単語の意味が分からないことがあるが、文の流れで何が書かれているか分かるようになってきた。英作文の力がついてきたように思う。

○難しい本になってきて、手ごたえを感じはじめたようです。ときどき好みにピッタリな本にあたると、勉強というより読書の感覚で読めているようです。

■中3くらいから、勉強というより読書の感覚に変わってきて、さらに英語力も伸びていきます。

○いろいろな本があるので読む気が出ます。

○自分が興味を持った本を自分のペースで読書を楽しめ、学校の英語の授業とは違うのでとても勉強になる。

○楽しんで受けているようです。

○本の内容を話してくれたり、レベルアップした本になった時は嬉しそうに話してくれます。

○日本の観光ガイドの本を読んでいた時に、ガイドブックを英語で読めることをとても楽しそうに話してくれました。多読手帳に「★」マークをつけることが、中1の頃よりも増え、良い本に出会えているようです。

○「一斉読みの本の解説が分かりやすい」そうです。

○英語力が高まることにより、さまざまな本を読めるようになってきていることが楽しくもあり、嬉しく感じているようです。

○もう少し難しい本を読みたいとのこと。

■選書の際には、「今までの多読歴」、「直近のテスト結果」、「毎週の英作文の結果」を参考に、ご本人が気楽に読めるレベルの本を選書しています。ただ、人により個人差もありますので、「もう少し長い本を読みたい」、「(同じ長さで)もう少し単語レベルが高い本を読みたい」、「こんな内容の本を読みたい」という要望があれば、遠慮なく担当の先生に直接伝えてください。なお、上記の要望は担当の先生に伝えさせていただきます。

○多読手帳を確認しながら好みの本をお勧めしてくださって楽しいようです。

○読んでいる時間は早く過ぎる感じ。

○負担なく通えている。宿題が多くないのが良いそうです。

○イイネ！！

○先生がそれぞれの好みに合わせて本を選んでくださっているようで、喜んでいます。

- 文法だけの授業でないところが好き。自分のペースで進めるところも良い。本を読む中で、海外の文化も知ることができる。
- とても興味深く学んでいるようです。
- 楽しい。
- ためになっている。
- いろいろな本が読めて楽しい。
- まだ始めたばかりなので慣れていないかもしれませんが、これから慣れていってほしいと思います。
- 英作文の小テストの問題が単元をまたいでランダムに出されるので、実力を測ることができて大変ありがたいと申しております。また、楽しく通っております。
- 楽しい。
- 日本人の先生が変わられることで少し緊張しているようです。
- ロミオとジュリエットという古典を読むことができ、大変楽しいようです。
- 「楽しい」。
- 楽しく読み進められると申しております。
- 和気あいあいと楽しいクラスだと常に言っています。
- 楽しい。疲れない。
- 分かりやすいが、生徒の人数がとて多くなっている。クラスの人数が多すぎると思う。
- 現在、多読コースは人気が出ており、14 名から 16 名と人数が多めのクラスが多いですが、教室の制限、多読を教えられる講師の制限から、クラスを増やすことは困難な状況です。大変申し訳ありませんが、高1・高2になっても、土夜のクラスは人数が減ることはないかと思います。
- 音声に触れながら文章の読解を進めるので、Listening と Reading の両方に役立つ。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊 500 語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊 1000-2000 語の本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期は、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに勧めています。1冊 500-1000 語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。実際には、かなり多くの方が中3終了時には 2000 語を超える本も読むようになっています。しかし、無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊 200-500 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○まるで AI のように選書していただけている。

○文法の解説が分かりやすく、シェイクスピアを読んでいると誇らしげです。悲劇を読んでいるのか登場人物みんな死んでしまうと、ぼやいていました。

○楽しんでいる。

○楽しいと通っています。

○特に問題なく取り組んでいる。自分に合った本を紹介してくれて嬉しい。

○楽しいと言っています。

○楽しい。

○家では話をしていませんが、テストで文法や単語力が足りないことが分かっているながらも、あまり対策できていません。しかし、楽しいとのこと。

○語数が多くても読みやすい本があることが分かってきて、以前より本に向かいやすくなっている様子です。また英作文ができたときに嬉しそうです。

○最近ストーリー性の高い物語なども読めて、ますます楽しくなったと言っています。

○音読の確認をしてもらい、教材 *Romeo & Juliet* について読み進めていると聞いております。

○少しずつ文字数の多い本を読むことができるようになり楽しいようです。ロミオとジュリエットが難しいと話していました。

○最近いろいろな本が読めて楽しくなってきたそうです。

○多読手帳の書き方のコツがつかめてきた。また、ORT の自力読みと英作文がとても役立っていると話しています。

○クラスが下がったため、渡される本の語数も少なくなり、内容が単調で、さらに同じ物語を別バージョンで読むことが多く興味が持てないことが多い。以前より語数が少なくなったので、眠くなる前に読み終われる。

■だんだんとレベルが上がっていかないと、同じ物語を読むこともできてしまいます。基本英作文もクラスが下がると同じものをやることになります。多少興味が持てないかもしれませんが、①知らない単語が出てきたら、しっかり推測する、②英文を読むとき、主語と目的語だけから内容を把握しようとするのではなく、動詞、前置詞、単語の末尾にも注意して読む、③代名詞は、「彼、彼女、それ」と理解するのではなく、具体的に指しているものをしっかり把握すること意識して読んでいただくと、必ず英語力は伸びていきます。それらは無意識でできれば良いのですが、2年間通って効果が出ないということは、①～③が十分にできていないということです。①～③を意識して読んでいただければと思います。残念ながら、漫然と「音読」するだけでは効果は上がらないのも事実です。

○娘のレベルに合った好みの本を選んでくださるので、きちんと理解して読めるのがとても良い。多読の取り組み方も指導してくさるので、(入塾したばかりだが)安心して受講できている。

○詳しくは分かりませんが、楽しそうに話しています。

○「良い」としか言いません。

○読んだ教材の内容を話してくれることがあります。シェイクスピアのハムレットは、人がどんどん死んでいく話だったなど。

○好きな本のシリーズに出会えて良かった。楽しく授業を受けることができています。

○通塾日、慌てて宿題に取り組んでおります。様子を聞きたいのですが、親との話をうるさく思うようで、把握できていないことばかりです。しかし、休まず通塾していることから、楽しさを見つけながら授業に参加しているのではないかと思います。

■保護者会にて、生徒さんの様子をお話させていただきます。

○とても楽しいと言っています。特に最近また楽しくなってきたようです。

○勧められた本(HW?)が難しい時もあるが、楽しいし、難しくてもその本が自分に読めると思って勧めてくれているということを喜んでます。

○急に参加を決めたため、息子にヒアリングできませんでした。申し訳ありません。

■保護者会当日までにヒアリングしていただければ、問題ありません。

○自分の好きな本を読めると、難しくてもどんどん読んでしまい、気がつくと結構難しいところまで読めていて嬉しくなる。

■「やさしい本を中心に読む」+「ちょっと難しいけど好きな本を読む」の組み合わせが、レベルをちょっとずつ上げていき、多読を長続きさせるコツです。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○多読により自分の頭の中の言語が、その間は英語に切り替わっていると感じるそうです。

■それが理想的です！

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人パートでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気です。「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習もしています。普段の授業では会話がメインですが、中3では、Creative Writingということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観てディスカッションもしています。2学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設ける予定です。

○分かりやすい授業だと話しています。

○楽しい。

○あまり話を聞かませんが、背が伸びたと言われたことは嬉しかったと言っていました。

○クラスメイトもみんなとても積極的に授業に参加しており、とても楽しい授業内容に満足しているようです。

○ゲーム、アニメetc.で楽しく学べるのが良いです。

○クラス替え直後に、クラスの男女比率が男子の生徒さんが圧倒的に多いクラスになったようで、なかなかペアワークが進まないような話も少ししています。

■クラスによって男女比率が異なり、少数派の女子(あるいは男子)の方には負担をかけており、申し訳ありません。この機会に、男子(あるいは女子)とも普通に話せるようになっていただければと思います。

○ベン先生は楽しい。ビデオを観ることが楽しい。

○クラス変更後、ついていけるか不安だった様子でしたが、楽しんでいるようで良かったです。

○楽しく参加しているが、その日のメンバーによって話が盛り上がりたり静かなままだったりするとのことで、毎回盛り上がることを期待しながら通っているようです。

○楽しい。

○分かりやすいと話していたと思います(最初曜日が違ったのと、先週振替をしたのでどの先生のことははっきり分からず曖昧で申し訳ございません)。

○外国人パートについても最近あまり話をしませんが、5分間Writingでは本音というか、グチというか、とても学校の授業では書かなそうなことを書き連ねているところを見ると、リラックスして参加できているのではないかと思います。

○楽しい。英語で話をする機会があることが面白いようです。

○動画や絵を使ったビデオで楽しく学んでいる。

○4月からクラスが上がり、少し難しくなったと言っております。そのうち慣れるだろうとも言っております。

○やや物足りないような話はしていました。

○先生の話が面白くて楽しい。

○こちら、大変面白い授業だと聞いております。

○話しやすい雰囲気を作ってくれたり、言い換えたりしてアシストしてくれる。

○先生が面白くて楽しいと言っています。

○楽しいと言っています。

○ビデオを観るなど、あまり勉強っぽくないと言っています。以前ほど身構える感じではなくなった様子です。

○楽しい。

○同様に聞いても答えてくれず、分からない状況です。

○マーク先生はとても優しく、真面目に取り組めると申しております。

○授業内に観るアニメが楽しいと言っております。

○授業はすべて英語で行われ、解説もすべて英語なので、より英語力が身につくと感じていると話していました。

○外国人の会話のテンポやジョークの使い方が勉強になると申しております。

○先生が明るく、授業でたくさん英語の会話が聞けて楽しいようです。

○教材(映画、ビデオ)などがすごく面白い。先生の単語などの教え方がうまい。

○授業が楽しいようです。英語ですべて話をされるので内容を理解しようと集中することができる。また先生がフ렌
ドリーに話しかけてくれるので自分のことについて英語で話すといろんな表現の発見に気づくことができるよう
です。

○先生の話が面白い。

○自然に英会話の学びができて、リスニングには良いと話されています。

○お友達と話し合いながら物語を作ることが楽しいそうです。

○楽しく実践的な英語が学べて良いとのこと。

○楽しい。他の生徒さんと相談して英語で Story を作るのが楽しみ。James 先生は優しくてイケメン。

○James 先生のクラスもいつも楽しみにしています。クラスメイトの名前をあげながら、上手だよ、などと話してくれます。話す機会がなかなかないのでとてもありがたく思っております。

○会話することに抵抗感はないようだ。

○会話のとき、リアクションが大きくて、ノリノリで返してくれるので、話すことが楽しい。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3D クラスの外国人パートでは、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気です「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。普段の授業では会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということで、短いフィクションを数回の授業を使ってグループで書いてもらうことも行います。また、短い Video を観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生、クラス全体で物語を作ること続けています。

○ビデオを観るのが楽しく、面白いと言っています。

○だんだんと英語を聞き取る、話すことが自然にできるようになってきたと思う。話が面白い。

○楽しく受講しているようです。

○もう少し英会話風にしてほしいと言ってます(多聴のイメージでもないように思っているようです)。

○映像やアニメで知らないことを楽しく学べるのが良い。

○先生の言っていることはよく分かるが、文章にすることが難しく、言いたいことが伝えられないと話している。

○満足している。

○先生がとても面白く、授業が楽しい。先生の話す内容はだいたい分かると言っています。

○楽しいそうです。グループで物語を作ったときはどんな物語ができあがるか楽しみにしていました。

○ビクター先生との対話が楽しい。

○感覚的に英語が話せるようになった。

○ネイティブの英語に触れられ、楽しい。

- 外国人の先生の授業を聴くこと、および英語を話す機会があるので、徐々に英語に抵抗がなくなってきたと話しております。
- 和気あいあいな雰囲気です。
- クラスの人とのペアワークが多く、実際に話しながら英語を学ぶことができ、また、ビデオを観て、ネイティブの英語を聴けて、とても嬉しい。
- 楽しく参加しているようです。
- 面白かった。
- 外国人パートについては、あまり話を聞いていません。
- 先生が積極的に質問してくださるので、話す機会が多くとても楽しい。先生は優しく楽しい方で、息子も Speaking を楽しんでいます。
- お友達と交流しながら、楽しく学んでいるようです。
- DVD が面白い。
- 一つ上のクラスのレベルではちょっと難しく、今がちょうど良いようです。
- 学校で英文法を学ぶ際は日本語での授業ですが、楽しいコーナーも取り入れて英語の会話力の向上につながっている。
- 外国人の先生の外国での話を家でもよく話してくれます。
- 担当の Kai 先生は、日本の文化などについて知識があるため、生徒と共感できる内容を英語で話してくれたり、また、アメリカに住んでいたということなので、海外についても話してくれて、楽しんでいるようです。
- 中1の頃からお世話になっていて、息子も慕っているようです。大事なポイントを分かりやすく丁寧に教えてくださるそうです。
- 馴染みやすいテーマや動画を取り上げてくださるので、楽しみながら英会話に触れられているようです。
- とても楽しい授業だと言っています。
- 面白い(あまり話してくれず、一言ですみません)。
- 先生が優しく楽しみながら学んでいるようです。
- 中3男子なので、会話する隣席が男子か女子かの方が重要事項だそうです。女子だと話せなくなるそう。内容関係なくすみません。
- これを機に、女子とも普通に話せるようになっていただければと思います(笑)。

○楽しい。

○楽しいと言っています。

○超イネ！！

○名前と顔を覚えてくださっているようで、楽しく授業できているようです。

○学校の授業ではワイワイ会話することがないけど、外国人パートの授業は、みんなで発言をして和気あいあいとしているところが好き。楽しい。

○とても楽しく学んでいます。

○楽しく会話ができて良いと言っております。

○良いと思う。いろんな形で英語に触れている。

○さまざまな表現を学べて楽しい。

○内容が楽しいと言っています。

○毎回クイズやゲームがあり、とても面白いと申しております。

○楽しい。

○外国人の先生のパートにおいて、物語を作ったことが楽しく、見せてくれました。

○難しい単語を先生が分かりやすく言い換えて教えてくれることが楽しいようです。

○「楽しい」。中3男子、こちらから聞かないと言いません。

○ゲームなど楽しく参加しているようです。

○とても楽しいと常に言っています。

○楽しい。

○分かりやすい。

○ビデオの話を時々します。

○ネイティブと接する機会は、ためになる。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3Cクラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。まだ語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。普段の授業では英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気の中で授業をするとともに、文法事項について適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も続けています。

○程よいレベル感で楽しく受講できる。

○授業が本当に面白い！！（どこら辺がどう面白いなど詳細は教えてくれませんでした）

○もっと話したいと言います。

○前向きに通っています。

○最近では話してくれません。

○外国人講師は良いが、生徒にやる気がない子がいて授業態度が良くない。ペアワークで組むと自分のモチベーションも下がる。

■授業中、先生の方からも、積極的に話すよう促すようにします。

○分かりやすく楽しいと言っています。

○親しみやすい。

○あてられると緊張するようです。楽しいとのこと。

○アニメが面白く、毎週続きを楽しみにしています。

○ゲームや面白いアニメを観たり、先生が漫才のような話をしてくれるので飽きないと言っています。

○クラスの仲間との共同作業もあり、学校の授業ではなかなか時間をかけることが難しい「英語の運用」に取り組めて、新鮮なようです。

○おしゃべりが止まらない子がいて、授業内に終わるはずのものが時間切れになることも多い。

■授業中、先生からも注意するようにします。

○先生が優しく、授業は楽しいようです。

○少しずつだけど先生の言っていることが分かるようになってきたと言っています。

○外国人パート楽しいと言っています。

○Kai 先生の熱意と盛り上げ方が最高で楽しくて仕方がない。自由英作文で推しのグループのことを書いたところ、先生がそのグループについて調べてくださっていたようで、感激していた。

■お褒めの言葉、Kai 先生にも伝えます。

○楽しいそうです。

○詳しくは分かりませんが、楽しそうに話しています。

○話していることが何となく分かるようになってきた。

○授業が面白いと言っています。

○・ミニゲームが楽しい。・海外のアニメを観るとき、Listening ができていないことがある。

■海外のアニメ、映画のリスニングはかなり高度な力が必要です、SEG では解説を加えながらリスニングしてもらっています。

○積極的な方ではないのですが、ときどき自分が授業で発言した内容を教えてくれるので、通塾し始めの頃に比べて成長しているように思います。

○最近前より分かるようになってきたから楽しいと言っていました。

○外国の先生との英語でのやりとりが(おそらく自分の英語が通じた！ 先生の話していることが分かった！ ということだと思う)、楽しいと話しています。

○先生がいい人で、チーム分けの時にカードを使ってくれるのが面白い。会話の糸口になるタロットカードのようなもので、みんなで話を作るのがとても楽しかった(一番楽しかった)。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

■「受験だけでない英語を学ばせたい」、「大量の本を読める速読力を身につけたい」、「勉強として学ぶのではなく、楽しく学ばせたい」、「読書を通じて、人間として成長してほしい」という理由で選ばれた方が多く、私達の考えに共感してくださる方の輪が広がっていると感じます。学校の先生、友達のお父さん、お母さん、兄弟姉妹の勧め、卒業生の勧めで受講された方も多く、支援に感謝したいと思います。まだまだ「多読」は英語教育の世界で異端ですが、「読書の楽しさ」と「読書を通じて英語力が伸びるすごさ」をこれからも伝えていきたいと思っています。

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○姉の学年(2003年生)の同級生がSEGに通っていたので勧めていただきました。

○英語の本を読むきっかけになると良いと思った。

○自分が意欲的に取り組める授業や宿題(読書)が良いと思ったからです。また、学校の文法中心の学習とは違うアプローチで英語を学べることに魅力を感じました。

○現状のレベルから更に伸ばしていくにはたくさんの英文に触れることが一番重要だと考えていましたが、家でいろいろと与えてみてもなかなか読もうとしませんでした。そこで授業や宿題で多読できる環境を強制的に作れば取り組んでくれるのではないかと思いSEGを選びました。

○今後の英語の受験や大学進学後の英語の必要性、読解力が必要と思ったので。

○文法よりも生きた英語に触れること、また、SEGにはもともと数学で通うつもりで探しましたが数学だけでなく英語も面白そうなので追加したのが経緯になります。

○英語の本を楽しく読み進めていくことで、英語力が身につくところが素晴らしいと感じたため。洋書を読むことが趣味となることや、息抜きになる生徒がいっぱいいると伺い、驚きました。このような英語との関わりが受験にもつながっていくところもありがたいです。

○将来的に長文を読める力をつけてほしいので。

○部活が忙しい中でも、楽しんで英語の本質を学べると考えたため。また、英語を科目としてではなく日常の延長として楽しんでほしかったから。

○読書に親しんでほしい。

○読書も楽しめるという点に、興味を持って取り組めると考えたため。

○実用的な英語を身につけるには多読が良いと思ったからです。SEGは多読学習者用の洋書が豊富なうえ、個々のレベルに合った本、しかも好みまで配慮した本を選んでいただけるので、とてもありがたく思っています。

○兄が多読の授業を受けていて効果があったと思ったから。

- 英語により授業が実施される点を重視。
- 本を読めるようになることが言語の習得や定着に重要不可欠だと思ったから。
- 1時間程度、しっかり読書する時間を確保することが家では難しいので、とても貴重だと考えました。
- 英文を速く正確に読めるようになれることを期待して入塾しました。とにかく英文に慣れ、英文を読むことに抵抗がなくなれば、受験を意識するようになったときの英文解釈や問題演習が自然にできるようになると考えたため。
- 本を通して自分の世界を広げてほしいと考えたからです。
- はい。特に高校生になって英語圏の高校生向け・大人向けの本を読むようになると、いろんな世界を知り、いろんな立場の人に共感することで、英語の学習を超えて、人間的にも成長していきます。
- 本を読みながら、自然に英語を身につけてほしいと思ったから。
- 英語を自然な形で学んでほしかったから。
- いわゆる受験英語ではなく、英会話でもなく、大人になってもあらゆる場面で使える英語を身につけてほしいから。
- 英語に触れる時間を自然に増やしながらか使える英語(手段としての語学)を身につけてほしいと思ったため。
- 小学生の時に読書が好きで国語が得意だったので、英語も同様に読書で伸びることを期待したため。
- 多読のため、英語に触れる機会が多くなる。
- 0歳の頃より本に親しみ、本が大好きな子供であったこと(現在はスマホばかり)。英語にも幼少期から親しんでいたためか、現在まで好きな科目となっております。この2つの好きなものが合わさったものを好きにならないはずはないと思い、試しに通わせてみたところ、初日に「楽しかった！」と大喜びで帰ってきたことを覚えております。他の英語塾からの転塾先を探していたところでしたが、このような息子に適した塾に巡り会えたのではと思っております。また外国人パートで会話できることもありがたいと思っております。
- まず本人が自ら興味を持って、自分から通いたいと始めたからです。
- できるだけ多く英語に触れてほしいため。
- 学問や生活のツールとしての英語を身につけてほしかったので。
- 大学受験の英語は長文化してきているため、たくさん本を読むことで楽しみながら長文読解力を鍛えることができ、受験にも有利になると考えました。また、外国人パートでは実践的な英語が学べるため、受験英語にとどまらず、将来にも役立つ英語力が身につくと思いました。
- 人生をより楽しめるような英語を身につけてもらいたいため。

○小学生のころから英語を勉強としてではなく楽しんでもらいたいと思っていました。多読の重要性を常々思っておりましたが、SEGに出会え大変良かったと思っています。

○楽しく英語を勉強できるのが一番の理由です。面白いから学びたくります。

○説明会でのお話をお聞きし、これからの受験英語はより実践的なものへと変わってきていると感じました。そのため多読は理想的な方法だと考え選びました。

○古川先生のご著書を拝読し、英語力向上には多読が必須と納得したため。

○文法の詰め込み暗記よりは、英語を楽しみながら、自然体で英語をマスターする方が今後のためにもなると思い、選びました。

○問題を解くためだけの英語学習ではなく、生きた英語を学ばせたく、多読の授業を選びました。

○本を読むのが好きなので、楽しんで英語を学べるのではないかと思ったからです。

○言語なので音が基本だと思ったので、音は幼少期に親しませたが、一定の年齢になれば文字の大量インプットが必要であり、適切な本を示唆してくれる環境が素晴らしいと思ったから。

○普通の英語塾はテキストの単語や文法を解いて覚える勉強でつまらなそうに思った。楽しみながらそれが身につく多読が最良の方法だと思います。短いお話から始まり、だんだんと長い文章が読めるように自然となっていくことを本人もとても嬉しく思っています。

○国語(日本語)が小学生の時から苦手です。小さいときから読書に親しめなかったので、言葉に触れる機会が十分でなかったのではと思っています。一方で英語の本の方が、進んで読むことが多いので、たくさんの英語に触れて楽しく学習してもらいたいと思います。

○本を読むことを中心にしていること。

○興味を持ち、好きになってほしいから(小学校英語で苦手意識があったため)。言語を身につけて、世界が広がることを実感してほしいから。文化や考え方が多様であることを本から吸収してほしい。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○自然に英語が身についてくれたらいいと思いました。

○勉強という感覚ではなく、楽しむうちに英語力がつくことを期待したため。

○多読によって、より多くの英語文献に触れることができるから、自然に英語に慣れていけると思います。また社会に出てからも、英語文献を使うことは多く、必須であり大切だと思います。

○上の子が通っていて、楽しく英語を勉強できたと言っていたから。

- 詰め込み型ではなく、本質的な学びができる点。
- 友人に勧められて。小さいころから読書が大好きだったので、娘に合うのではと思ったから。
- 海外進学も選択肢に持ちたいため、英文を読む・書く訓練を強化したいと考えた。
- 文法などは学校で習っているので、楽しく英語に親しんでくれたらいいなと思って選びました。
- 多読を通して英語に苦手意識を持たずに英語を身につけられると思ったため。
- 英語を楽しんで学んでほしい。
- 長期的にみて、大学受験に効果があると感じたから。
- 長文や外国人の方との会話に慣れてほしいから。
- 本を読みたい。ネイティブと話したい。
- 細かい文法事項よりも英語にたくさん触れてほしいと思ったから。
- 社会人になっても使える英語力を身につけてほしいと考えたことと、本人が講習を受講して通い続けたいと希望したため、選びました。
- 以前は宿題が多い英語塾に通っており、負担が大きくて時間が足りず、手を抜きがちになっていました。娘は読書が大好きなので、多読なら楽しく英語に向き合えるのではないかと思います。
- 学習の仕方に興味があったため。英語の幅を広げられる。もともと読書が好きなので面白いと思ったため。
- 父親が以前より SEG を存じており、メソッドに魅力を感じていたから。
- 英語の長文に慣れるため。楽しんで学べるから。
- 実際に使える英語を学んでほしいと思ったからです。
- 生きた英語を学んでほしいと思っています。英語を楽しみながら英語力を伸ばし、大学受験において英語が得意分野となってほしいなと思い、SEG を選びました。
- 文章をたくさん読むことは、時間はかかるが、確実に力をつけられると感じた。中高一貫の利点を活かして、時間をかけて身につけられると思った。また読書がもともと好きだったから。
- 英語に数多く触れた方が、英語に自然に親しみやすくなると思ったため。
- 最初は数学に通っていて、その流れです。

- 多様な英語に触れさせたいので。
- 前に評判を聞いたことがあるから。
- 外国人の先生のパートがあるので。
- 学校の英語ではリーディングとライティングは伸びるかもしれないが、海外へ行った時に話せないし聞けないとなると、本当の英語力はないので、多読の授業だと、シャドーイングがあるため、リスニング力やスピーキング力が身につくと思ったため。
- 受験英語よりも英語そのものに触れさせたいと思ったからです。
- 生活で使える英語力を養いたいと考え、受講させていただいています。
- 英語を言葉として身につけてもらいたいと考えました。
- すぐには分からないが、後々力がつくのかなと思ったため。
- 真の英語力をつけてほしいと思ったから。
- 子どもがシャイにて、発語、アウトプット重視してくださるところに魅力を感じている。
- 話すことが好きなので、楽しく学んでほしいから。
- 将来使える英語を身につけてもらいたかったのです。子どもはスピーキングとリスニングが得意な方なので、他の英語塾があまり選択肢になかった。
- 姉が通っていて、楽しさとSEGの魅力は十分分かっていたので。英文を英語のまま読めるようになってほしいため。何より勉強チックではなく楽しい！先生が面白い！
- 学校とは違う角度から英語を学んでほしいので。
- 娘が学校の授業やテストの点だけを上げたいわけではなく、きちんと使える英語を習得したいと言うので、英会話スクールでもなく、学校のカリキュラムに沿った個別塾や英語塾でもない、SEGの多読を選びました。
- 語学は詰め込み学習ではなく、将来コミュニケーションツールとして生かしていけるように学んでほしいと思ったから。
- 本人が読む機会を増やしたいと言ったので。
- 英語を好きになるきっかけになると感じたから。親しみやすい印象だったから。
- 英語の基礎体力をつけたい。
- ハリー・ポッターの原作を読んだり、長文テスト対策につながるようにしたいため。

- 楽しく英語に触れてほしいと思ったため。
- SEGの理系科目がよい授業であることを知っているので、英語も良いのではないかと思い、選びました。
- 本人が希望したからです。
- 本人が希望したため。
- 娘が本を読むことが好きなので、好きなものから英語の世界を広げ深めていけたらと感じたからです。
- 本が好きなので、英語の本をたくさん読んでもらい、英語だけでなく、本を通じて異文化に触れ、理解できるようになったと思ったから。
- 英語に苦手意識を持てほしくない。楽しく身につくような授業を、と思いました。
- 上の子がやはり多読に通っており、効果を実感したため。受験のためだけでなく、社会に出てからも使える英語を身につけてほしいと思ったから。
- 文法は学校でしっかりやっているので、読解力とリスニング力を身につけたいと思ったから。
- 詰め込みでなく、自然に、英語そのものに親しみを覚え、楽しいと感じながら学んでほしいと思ったからです。
- 娘と同じ学校のママ友(彼女もSEGの出身者)の紹介。
■最近、卒業生の方のご子弟や、ママ、パパとなった卒業生の紹介の方が増えていて、誇りに思うとともに、責任重大と感じています。
- 受験のためだけでなく英語力を身につけてほしかったから。
- 読解力は英語の他の技能にも役立つため。
- 英語の単語、文法暗記ではない形で、たくさんの文章に触れてほしい。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

- 読書が趣味の娘が楽しく英語を身につけるのに、多読が適しているのではないかと思ったため。
- 文法演習も大切ですがそれだけでは嫌がりそうなので、学ぶことが楽しい、面白いと感じることのできる授業だと思ったから。
- 読書が好きだから。
- 他の塾に通っていましたがむしろ英語嫌いになってしまい、講習で行ったSEGは楽しいと話していたため。

- SEG の英語教育に賛同しております。学校では文法を中心にオーソドックスな授業をしているようなので、相乗効果もあると考えました。
- 他の塾にはない特徴として、原書を読むなどの授業が子供に合うのではと考えたため。本が好きなので楽しんでくれると期待しました。
- 英語の総合力を引き上げ、真の英語力を身につけるため。
- 楽しみながら英語が学べると思ったから。
- 知人の勧め。
- 単に受験勉強をするだけではなく、リスニング、スピーキングを含めて将来役に立つ英語力を身につけてほしいと思ったから。
- Grammar については学校の授業で十分だと考えておりました。大学受験においても長文を読むことが重要と考え、英語を英語のまま読解する習慣を作りたいと思ったからです。また、英語を母語とする国で使われている生の英語を獲得してほしいと考えました。
- 英語を読む力は社会人になって必要な力だから。
- 実社会で使える英語を自然な形で身につけてほしかったから。母親自身が数年前に SEG のブッククラブに通い、1年弱で Harry Potter まで読めるようになり、多読の効果を実際に体験しているので、子どもにも効果が出ることを大いに期待している。
- 姉が多読を取り入れている学校に通っており同じような環境で学ばせたいと思ったことと、また説明会で話を伺い楽しんで勉強できる塾だと思ったからです。
- 細かく日本語に訳したり文法で分解することなく、英語を英語のまま自然と理解できるようになることを期待した。
- 大学受験や英語の習得を考えた際に、学校でカバーできる文法などには時間を割かず、多読に重きを置いている点に納得できたため。
- 長文読解対策。
- 英語の本や長文を抵抗なく楽しんで読めるようになってほしい。外国人の先生との参加型の授業では、生きた英語を学ぶことの楽しさを知って学習意欲につなげてほしい。
- 英語の文章に対して、構えることなく自然に親しんでほしかった（初めからザ・文法に取り組むと英語が嫌いになりそうだったので）。
- もともと宿題が少ないという理由でしたが、理屈でなく身体で英語が理解できるように感じて選びました。

○長文を読むことに慣れてほしいため。英語を楽しんでいると思ってほしい。

○多読は英語の基礎力をつけるには、遠回りなようでも、近道かと思い選びました。

○説明会での古川先生のご説明に納得させられ、また SEG に対し信頼できる塾と感じたため。他の塾で感じたことがなく、今日まで正しい決断だったと思っています。

○英語への苦手意識が強いので、楽しく学ぶことのできそうな多読を選択いたしました。

○もともと子供が読書好きだから。受験だけではなく、将来的に役立つ英語力を身につけてほしいと思ったから。

○英語の上達には多読が必要だということをたくさんの情報の中から理解し、SEG の方針に共感したため。

○読書が好きだったので本人が学びやすいのではないかと考えたのと、ネイティブに近い形で英語を身につけられることに期待しました。現在の文法の理解状況から、この方向で良かったのかと、正直なところ悩んでいます。

○娘は読書が好きなので、楽しみながら英語を身につけられたらいいな、と思っています。たくさんの文章に触れることで、英語をツールとして使いこなせるようになってくれたらいいな、と思っています。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○日々のインプットが大切と考えたため。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○小学生までインターナショナルスクールだったため、文法などがちゃんと把握できていないところが心配です。

○最近 ACE やクラス分けテストがあまり伸びず、モチベーションが下がっています。宿題は本人なりに取り組んでいるようです。勉強法として、もっと多読や宿題をしっかりと復習するようにした方が良いでしょう。またはこのままコツコツと続けていけば、伸びる時期が来るのでしょうか。

■継続が力です。多読をコツコツ続けていけば、急に伸びる時期が必ず来ます。

○本を読んだ感想・コメントは英語で書かせて提出させてもらえたらいいと思う。まだ通い始めたばかりですが、とても楽しく通っており安心してしています。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

■本の感想は、日本語でも英語でもどちらでもかまいません。実際、英語で書いている生徒もいます。ただし、英語で書くことによって内容が簡素になってしまうのであれば、英語で書く意味はないです。

○ぜひ質のいい本を読む機会を増やしていただければと思っています。

○語彙のチェックは何らかの機会を作っておいたほうが良いと思いますが、不要でしょうか。昔だと「でる単」とかをしこしここなしていましたが、多読とセットで行う方法としてはどのような方法がよろしいでしょうか。

■特に不要です。そんな時間があるなら、もっと読書する方がよいです。強いて言えば、Graded Readers には巻末に単語リストがついていることが多いので、読み終わった後、巻末の単語の意味をどれだけ理解しているかをチェックしてみるのがよいでしょう。なお、学校で単語帳などを覚えさせることがあるのであれば、それは利用してもよいと思います。

○自宅では毎日10～15分程度、読むようにさせていますが、授業にも消極的に通っている様子で、どの程度身になっているのか分かりません。今は毎週1時間程度読書させることを最優先に考えていますが、このままでいいものか。高校になったら改めて検討した方がよいのではと思っています。

■継続が力です。授業に消極的に通っているとしても、授業中にしっかり読んでいけば、急に伸びる時期が必ず来ます。ただ、授業中寝落ちしている、家でもほとんど読まない、なら確かに通う意味はありません。お子様の授業中の様子については、保護者会で伝えさせていただきます。

○現時点でも授業内で英文読解等の演習を行っていると聞いています。今後、多読を基本にしながら、英作文や要約、文法演習等の時間がどの程度増えていくのか、授業内での割り振りについて教えていただければ幸いです。

■一斉読みの際には「英文読解」的な解説を行う講師もいますが、SEG 全体として、中3でも英作文は行っていますが、英文読解等の演習をすることはありません。要約・文法演習などを行うのは、早くても高2からです。高2YZコースでは、受験に向けて高2から受験に必要な文法・構文について整理していきます。また、高3では全クラスで受験に対応して、作文・和訳・要約等も行います。中3・高1クラスでは、大学受験問題を直接使った演習等はせず、英語の基礎体力を上げることに集中した授業を行っています。

○文法の習得について。

■文法は多読で実例を通じて習得する、外国人パートで実例を通じて習得するようなシステムとなっています。また、その補強のため、多読パートでは毎週、和文英訳の形の英作文演習で文法の習得度を測っています。

○SEG の多読クラスだけでは足りないものがあるか、それをどう補えばよいか。

■大学受験対策としては、特に足りないものはありません。いわゆる多読で足りない部分は、高2・高3の授業で補います。今は、多読で速読力を身につけてください。

○授業の様子などまったく分からない状況ですので、たまに垣間見ることができる手段があれば嬉しく思います。

■保護者の方の授業見学は、生徒が緊張してしまうのでご遠慮いただいています。授業の様子は、保護者会のクラス会でお話させていただきます。

○多読の本に抵抗なく読めるようになってきていると思います。一方、新しい単語を覚えるのに苦労しています。単語に力を入れたほうが良いでしょうか。

■新しい単語を意図的に覚えるのは、学校の教科書に出てくる単語だけで十分です。単語を覚えるのに時間を使うなら、その時間を多読にあてて、英語のシャワーを浴びてください。

○楽しく学んでおり、英語力も上がってきていると感じていますので、特に要望などはありません。

○今後ともどうぞよろしくお願いします。

○本の巻末や途中にストーリーの確認問題がありますが、解答があると自分の読んでいた内容とだいたい合致しているのかちょっと違って解釈していたのか参考になるかなと思いました。

○保護者会の面談で授業の様子や多読の進捗度合いに問題はないか教えていただけると幸いです。また、相変わらず文法に苦手意識があるようなのでご相談させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○附属校に通っており、大学受験はしないかもしれません。それでも、大学生になったときに、周囲に後れを取らない英語力を身につけてほしいと考えています。SEG の授業を大切することはもちろん、家庭での声掛けや目標設定など、アドバイスをいただけると幸いです。

■保護者会クラス会でお話させていただきます。

○大学受験がある以上、受験対策も講義内容に少し織り込みながら、実施いただければ幸いです。

■受験対策は、高2・高3で行えば十分です。今は受験を意識するのではなく、英語を速く正確に理解することに注力するのが、受験対策としても一番です。

○ACE などのテストで、ボキャブラリーのみ点数が伸び悩んでいるため、単語を中心とした学習も取り入れていかれるのか。いわゆる受験に特化した講座は今後設けられるのか。

■高2では、約4割のクラスが受験に特化したクラスとなります。高3では、全クラスが受験に特化したクラスとなります。また、単語に特化した演習も、高3からとなります。

○クラス会への出席が難しいので、個別のレポートなどをいただけると助かります(数学にはあったように思います)。定期テスト(SEG でやっていた外部の英語試験です)でも4技能のうち足りないものが何となく分かりますが、その弱点の補強方法が分からないので、こちらも個別にオススメの教材なり勉強法を教えてください。

■個別のレポートは作成していませんが、電話での面談、メールでの返信は可能です。弱点の補強法ですが、中3・高1の段階では、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、につきます。

○準備できるようなことがあればお伺いしたくお願いいたします。いつもありがとうございます。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○単語のスペルなど、単語もやっていただけたら嬉しいです。

■綴りは、本人の努力次第です。基本英作文では綴りの間違いも指摘していますので、その復習をしっかりと願います。

○娘が多読クラスのみで大学受験に備えていけるのか不安です。本人が別の通塾や学習(家庭)の習慣が今持てておらず、現在何が理解できていないか.....と見守りながら時折心配になってしまいます。

■SEG の多読クラスだけで、十分に大学受験に対応できます。心配なら、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、を徹底ください。

○子供は気にしてませんが、文法が心配です。英語多読で少しずつ力がつくのでしょうか？

■はい、大丈夫です。なお、心配なら、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、を徹底ください。

○受験に対応できるようになりたい。その方法を知りたい。

■無理なく受験に対応できるシステムとなっています。なお、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、を徹底していただくと確実です。

○大学受験に向けて、英語を得意科目にするために、中学3年生でできる勉強法がありましたら、ご教示いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

■①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、を徹底ください。

○このまま多読を続けることで大学受験に対応できる英語力がつくかどうか心配です。

■①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、を徹底ください。

○多読をすることで語彙力をつける、何か工夫などはありますか？

■①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、のが一番です。

○単語を覚えたりなどのアドバイスはありますか？

■①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、のが一番です。

○大学の附属中学に通っているため、受験は予定していませんが、社会で通用する英語力、会話力を身につけてもらいたいと考えています。引き続きご指導よろしくお願いいたします。

○単語や文法、Writing が苦手で、コツコツと地道に勉強することを面倒臭がるので、そこを克服してほしい。

○まだまだ受験は遠い先、他人事のように思っていて危機感ゼロなので、いろいろ刺激を与えてもらえると嬉しいです。

○英検利用入試が多くなっているので、英検2級以外にも講習会を増やしてほしいです。

■大学受験直前でない限り、英検はできるだけ、特に対策をせずに合格するのが一番です。級を取るのが目的でなく、英語の力が上がったのかを確認するのが本来の目的です。

○中2～高2の間で半年の留学を検討中です。もしご相談、ご案内資料などあれば助かります。

■ISS 留学ライフと提携していますので、そちらに直接連絡してください。

○どのように勉強を続けていけばいいのか。

■①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、のが一番です。

○今後は宿題が受験に向けて増えていくのでしょうか？ 課題のみやっている程度なので、少々気がかりです。

■高3では増えます。それまでは、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、のが一番です。

○リスニングの強化を望みます。

■外国人パートの授業に積極的に参加ください。また、多読の本のほとんどには CD が付いていますので、聴きながら読書してください。

○国立を第一と考えているので(親)、共通テスト対策や二次対策、英語を活かした入学制度などの情報が欲しいです。

■共通テスト対策、2次対策は、高2になってからで十分です。今は、学校の数学・国語の授業にしっかりついていってください。国立では、英語を活かした入試制度はほとんどありません。ただし、文系のAO入試(総合選抜)であれば、英検1級、IELT7.0、TOEFL 100 などの資格があると有利な大学もあります。

○多読クラスの授業の内容についての要望はございません。毎回、借りてくる本を楽しく家族も一緒に読んでおります。大学進学について、機会があれば大学生講師の先生方の体験や進路を決めた理由などを子どもたちにお話しいただける場があると助かります。

○学校での成績は良いのですが(SEGのおかげです).....、塾内のテスト、ACE 試験など、いまいちパツとしないので、本人もう少し頑張してほしいなと思っています。

○ACE の試験の結果が芳しくなく、本人も英語力がついていないのか今一つピンと来ないようです。このまま絵本を読み続けても成果が上がらないのではと不安を感じています。

■継続は力です。やさしい本をしっかり読み続けているだけで、必ず成果は上がってきます。ただ、絵本以外の本を読みたい要望があれば、担当講師にご相談ください。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○現在娘は勉強へのモチベーションも低く、SEGにも遅刻したり場合によっては受講中に寝ていることもあると思いますが、とにかく通っていればやる気が出たときに効果が上がると考えています。ご迷惑かと思いますが、とりあえず続けさせていただければ幸いです。

■継続が力です。通っていただいて、授業中、半分以上の時間、起きてしっかり本を読んでいけば、必ず効果は出てきます。

○同じクラスの塾生の塾に対する取り組み姿勢が気になります。

■ご意見を担当の先生に伝えさせていただきます。

○特に問題はありません。家庭学習が足りていないことを本人は自覚していますが、机に向かっても、つい別なことをやってしまうなど、勉強に取り組む姿勢に課題があります。

○大学受験以前に高校受験があるので、SEGと受験勉強の両立ができるか心配しています。※最近ではNHKのエンジョイシンプルイングリッシュを毎日聴いて楽しんでいます。いつの間にこのレベルまで聴けるようになったのかと驚いています。

■両立頑張ってください。無理になってきたら、SEGをちょっと休み、新高1の春期講習から再開するのでもかまいません。

○引き続きよろしくお願いいたします。

○英作文や宿題の復習もさせており、SEGでの成績低迷の原因が分からず親はやきもきしている。またこの1年弱YL0.5-0.6を中心に読んでいて、この先伸びるのか(YLや上のクラスに上がれるのかなど)不安に感じる。外国人パートでのアウトプットが質量ともに分からない。速読スクールのお知らせをいただいたが、チューターの先生などからも速読の良さを話していただけたら後押しになるかもしれない。

■英作文の復習がしっかりできている＝同じ問題を翌週やってみたら8割は正解できるのであれば、必ず成績は伸びるはず。残念ながら、復習が形だけになり、再度同じ問題をやっても正解できるようになっていないのではないのでしょうか？ お子さんとしっかり話し合っ、ご本人の意思も尊重したうえで、対策を考えた方が良いかと思います。また、必要ならば、担当講師＋生徒(＋保護者)の面談を授業後に行うことも可能です。なお、速読のことですが、担当講師あるいはチューターが受講経験があればその内容を生徒さんに直接伝えさせていただきますが、中3で無理に受講しなくても、高1以上で受講してもまったくかまいません。

○ACEでなかなかスコアが取れず、本人も気にしているのですが対策などあればご教示いただきたいです。今回はあいにく学校の授業参観、保護者面談と重なってしまい欠席させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

■対策は、①多読量を増やす、②多読の理解度を上げて読む、③基本英作文の復習をする、につきます。

○SEGの通塾が楽しく、上のクラスに上がれるように頑張りたいと話しています。帰宅後はすぐに宿題に取り組んだり、本を読んだり意欲的です。宿題や復習の仕方は適切かどうかなど、学習アドバイスをいただけるとありがたいです。

■保護者会クラス会で個別にアドバイスさせていただきます。

○学校が他大受験を視野に入れておらず、大学受験の情報が乏しいので、さまざまな情報や取り組むべきアドバイスが欲しいです。

■来年1月に、中3生・保護者を対象に、大学受験の基礎知識についてのガイダンスを予定しています。高2・高3では、駿台予備校と提携し、東大受験、医学部受験に的を絞った情報提供をしています。

○まだ今の段階では、伸び伸びやってほしいと思っています。

○在籍3ヵ月ですが、授業にも慣れてきたかと思うので、上のクラスに進級することができるように努力を続けてもらいたいと思っています。今後ともご指導よろしくお願いいたします。

○英語に対する苦手意識を軽減し、自分から学びに行く姿勢が身につけばと思っています。

○本人なりに頑張っているのに、3年生になってクラスが落ちてしまい、このままで大丈夫か、何かやり方が悪いのか教えてほしい。

■一般論として、①多読の理解度が低い、②基本英作文の復習を怠っている、ことが考えられます。多読では、名詞にだけ着目してあらすじを推測するのではなく、動詞や前置詞、冠詞や語尾変化にも着目して高い理解度で読むこと、また、特に代名詞を、「それ、彼、彼女」でなく、具体的に何を指しているのかをしっかりと考えて読むことが大事です。基本英作文の復習では、1週間後にもう1度やったら、8割以上正解できるように、例文を暗記してください。

○楽しんでいるようです。楽しみながら英語力がついていったらいいなと思っています。

○学校でも同じ読書記録を自己学習課題として与えられていますが、やはり何も無い状態(環境)から自分で洋書を選ぶという作業は大変難しく、もともと英語ができるようになりたいけど、できなくて嫌いという本人にとって、そうした助けがある SEG に、とても前向きに、楽しい、と通塾していて、嬉しく思います。

■学校でも多読を取り入れるところが増えているのは良いのですが、一人一人の生徒にレベルにあった選書のできる先生がなかなか存在しないため、「野放し多読」が横行しているのが現状です。私も、多読学会等で「多読指導の仕方」を指導していますが、肝心の先生がやさしい本から難しい本まで多読していないと、適切な多読指導はできません。SEG に授業見学に来る英語の先生方には、まず先生が多読を楽しんで、幅広く本を読んでくださいとアドバイスしていますが、実際には、雑務と普段の授業準備で難しいようです。

SEG では、適切な多読指導をさらに継続・発展させていき、他の塾・学校の先生方が SEG の方式を参考に多読指導できるようになってもらいたいと思っています。